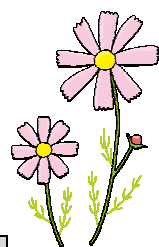


図書館だより

開館時間 10:00~18:00 ■は休館日

	日	月	火	水	木	金	土
9月	*	*	*	1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	*	*
10月	日	月	火	水	木	金	土
	*	*	*	*	*	1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
31	*	*	*	*	*	*	



令和3年 9月 1日 No.194

〒854-0202

諫早市森山町慶師野1950-1

TEL 0957-35-2001

FAX 0957-35-2250



HP からパスワード設定していただくと、本の検索やご予約、延長ができます



図書館 HP へは
こちらから！



～来ぶらりい～

森山図書館では8月1日から15日まで「小川富子展」を、8月18日から29日までは「小川巧展」を開催しました。展示された作品はどれも素晴らしい作品ばかりで、たくさんの方にご覧いただき大変好評でした。

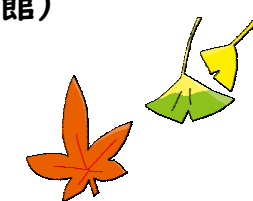
「小川富子展」には「生きるということ」というタイトルがつけられていました。私はこのタイトルに何か深い意味がありそうな気がしていたのですが、作家さんとお話をする中で、その意味を知ることができました。「生きるということ」の作品は花や風景など繊細で静かな感じのものと、軍鶏を様々な角度から勇ましく描いた怖い程迫力のあるものがありました。作家さんは20年程前にガンを患い、2年の余命宣告をされました。しかし、何とか「生きたい」という強い意志で、治療をしてくれる病院を自ら探し出し、神奈川まで行って治療され、みごとにガンを克服して今でもお元気に製作活動をされているということです。軍鶏を描かれたのがガンと戦っておられた時で、「生きたい」というご自身の気持ちを絵にぶつけて描かれたとのこと。このお話を聞いて、軍鶏の言い様もない程の迫力が納得できました。

森山図書館では今後も引き続き皆様に喜んでいただけるような作品の展示会を開催します。どうぞお楽しみに。(副館長 土井)

上半期貸出しベスト 10 in 森山

(2021年4月1日~8月15日付)

- 『ドラえもんI』 藤子・F・不二雄/著 (小学館)
- 『幼なじみ』 佐伯泰英/著 (文藝春秋)
『鼠、十手を預かる』 赤川次郎/著 (KADOKAWA)
『田中家の三十二万石』 岩井三四二/著 (光文社)
『むしろ、考える家事』 山崎ナオコーラ/著 (KADOKAWA)
『半逆光』 谷村志穂/著 (KADOKAWA)
『本日も晴天なり』 梶よう子/著 (集英社)
- 『超かんたん梅酒・梅干し・梅料理』 山口由美/著 (創森社)
『個性がキラリ0・1・2歳児の指導計画の立て方』 開仁志/編著 (中央法規出版)
『記入に役立つ!1歳児の指導計画』 横山洋子/編著 (ナツメ社)



おはなし会のご案内

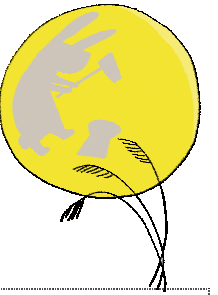
□9月17日(金) 午前11:00~
【0・1・2歳向け】

※新型コロナウイルス等の影響で変更・中止になることがあります ご了承ください





新しく入ったおすすめの本



■ 一般書

医学

『耳が遠くなった?と思ったら読む本』
市村恵一/著 (マガジンハウス)
相手の話をきき返すことが増えた、テレビの音量が大きくなった…。誰でも50代から耳が遠くなる?!音が聞こえる仕組みから認知症の予防、補聴器を使った最新治療まで、「きこえ」に関する情報を紹介する。

スポーツ

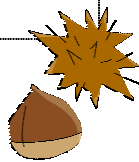
『大人の水泳』
角南優人/著 (マイエニパ-カルソテツ)
泳いで健康と喜びを手に入れよう!身体の使い方。呼吸のタイミングから、各泳法のポイントまで、各テクニックを見開き完結で、写真を交えてわかりやすく解説。泳ぎに役立つ体調管理についても説明する。

社会

『近親殺人』
石井光太/著 (新潮社)
同居の母親を放置した姉妹、異母きょうだいを殺めた母親…。大切なはずの身内を手にかける-その時、家族に何が起こっていたのか。7つの事件が問いかける、家族の真実。『EX大衆』連載に加筆修正。

保育

『ワクワク・ドキドキ「園庭」づくり』
炭谷将史/著 (ぎょうせい)
子どもたちだけでなく先生たちの心と身体が動き出すような園庭づくりを。「ワクワク・ドキドキ」をキーワードに、イラストや写真を交えてわかりやすく紹介する。キラッと光る園庭デザイン&保育のヒントが満載。



- 『山の怪異大事典』 朝里樹/著 (宝島社)
- 『大人のおうち服』 主婦と生活社/編 (主婦と生活社)
- 『保健室の先生だけが知っている子育て』 渡邊真亀子/著 (綜合法令出版)
- 『基本調味料で作る5分麺』 市瀬悦子/著 (主婦と生活社)
- 『CHECK&STRIPEの子ども服ソーイング・ナーサリー』 CHECK&STRIPE/著 (文化学園文化出版局)



■ 児童書

紙芝居

『おさんぽおさんぽポンチョコリーナ』
新沢としひこ/脚本 (童心社)
おさんぽに行きたくなる魔法にかかったペンギンのぬいぐるみのギンペーが、ルンルン園のみんなとはじめて外におでかけです。ひらひらちょうちょと遊んだり、大きな原っぱに行ったり。最後にはギンペーが大好きなことが…。

しらべもの

『たべものびっくり事典』
こざきゆう/文 (ポプラ社)
「ダイコンは茎のとちゅうから根になる」「ようかんはヒツジのスープだった」「むき甘栗は人の手でむいている」…。たべもののふしぎを、イラストとともにわかりやすく解説する。

よみもの

『友だちは図書館のゆうれい』
草野あきこ/文 (金の星社)
いつもひとりぼっちの転校生・大智は、学校の図書館で古い学級新聞を見つけた。新聞に触れたとたん、男の子のゆうれいが現れた。もしかすると、この子となら友だちになれるかも…?少しこわくて、心があったかくなる物語。

ティーンズ

『なぜ私たちは理系を選んだか』
柁太一/著 (岩波書店)
宇宙飛行士、ベストセラー作家、アスリート、ユーチューバー…。大学で理系分野を学び、現在はさまざまな分野で活躍している7人にインタビューし、理系の魅力や可能性、理系から広がる世界について聞く。

- 『じぶんでよめるさかなずかん』 成美堂出版編集部/編著 (成美堂出版)
- 『ロウリーのいい子アドベンチャー』 ジェフ・キニー/作 (ポプラ社)
- 『ゴリラのきすな』 長尾充徳/作 (くもん出版)
- 『先生、感想文、書けません!』 山本悦子/作 (童心社)
- 『図画工作 de たのしい作品づくりちぎり絵・きり絵・はり絵』 柴田芳作/監修 (国土社)

他にもたくさん入りました♪